

事務事業名	給食施設管理事業	事務事業No.	513 - 3
-------	----------	---------	---------

1. 基本情報

担当部	担当課	担当係	作成者職名	作成者氏名	所属長職名	所属長氏名
教育部	学校給食課	給食係	主事	山野 敦志	課長	宮本 敏行
施策体系	総合計画	政策	5	教育・文化		
		施策	1	人権を尊重する豊かな心・健やかな体を育む教育の推進		
		基本事業	3	安全な給食の提供と食育の推進		
	その他の計画	個別計画	なし			
根拠法令・条例・要綱等	学校給食法、学校給食衛生管理基準					
事業開始年度	平成18年度	事業終了年度	—	事務事業類型	施設維持管理事業	
実施手法	全部直営	補助金等の支給	なし	実施計画期間	なし	

2. 事務事業の概要及び目的（決算成果説明書と連動）

概要	文部科学省が定める学校給食衛生管理基準に基づいた学校給食施設等を維持することで、市立小・中学校の児童生徒に安全で安心な給食を提供することを目的としている事業。					
対象	働きかける相手・もの	各自校方式学校給食施設及び設備				
手段	方法・働きかけ（活動指標）	緊急性を考慮し、修繕及び補修並びに設備の更新を実施する。				
意図	対象をどのようにしたいか（成果指標）	給食の提供が滞ることがないように、学校給食施設及び設備を適切に維持管理する。				

3. 活動指標（決算成果説明書と連動）

指標名	単位	指標の説明（算式等）	前年度実績	本年度実績	次年度見込
各学校給食施設等の修繕・補修要望件数	件	修繕・補修要望があった施設や設備の件数	201	179	179
厨房設備の更新予定件数	件	購入予定の高額な厨房備品件数（入札を要するもの）	2	1	3
給食提供予定日数	日	学校給食提供を予定する日数	185	185	185

4. 成果指標（決算成果説明書と連動）

指標	単位	達成目標値	前年度実績	本年度実績	次年度見込
各学校給食施設等の修繕・補修実施率	%	100	100	100	100
	方向性	達成目標年度	100	100	
	維持	毎年度	達成率	100.00%	100.00%
設備の更新完了率	%	100	100	100	100
	方向性	達成目標年度	100	100	
	維持	毎年度	達成率	100.00%	100.00%
計画通りの給食実施日数	日	185	185	185	185
	方向性	達成目標年度	185	185	
	維持	毎年度	達成率	100.00%	100.00%

5. 事務事業実施にかかるコスト（決算成果説明書と連動）

経費区分	一般会計	義務的経費	特別会計	—	
予算科目・事業	会計 1 一般会計	款 10 教育費	項 6 保健体育費	目 4 学校給食費	
	大 3 学校給食施設管理費	中 1 給食施設管理費【義務】	他 0 事業		
投入人員 (当該事務事業に対して1年間に投入した人員)	(R2以降)	前年度実績実績(千円)	本年度実績(千円)	増減理由(10%以上の場合)	次年度予算(千円)
	正職員	0.55 人 4,508	0.55 人 4,295	・令和4年度の一般会計化に伴い、一部予算の組み替えを行ったため(公用車関係予算及び通信運搬費を給食事業費に組み替え)の減少 ・令和3年度に立岩小学校給食室換気設備改修(573千円)を実施したための減少	0.55 人 4,295
	任期付職員(保育士)	0.00 人 0	0.00 人 0		0.00 人 0
	任期付職員(子ども家庭支援員)	0.00 人 0	0.00 人 0		0.00 人 0
	任期付職員(CW・水質)	0.00 人 0	0.00 人 0		0.00 人 0
	再任用フル	0.00 人 0	0.00 人 0		0.00 人 0
	再任用短	0.00 人 0	0.00 人 0		0.00 人 0
	1級フル	0.00 人 0	0.00 人 0		0.00 人 0
	1級パート	0.00 人 0	0.00 人 0		0.00 人 0
	2級パート	0.20 人 527	0.20 人 532		0.20 人 532
人件費計(A)	5,035	4,827	4,827		
事業費	直接事業費(B)	28,168	26,383	36,191	
	総事業費(A+B)	33,203	31,210	41,018	
直接事業費のうち の主な歳出内訳	空調設備保守点検委託料	6,644	6,645	10,996	
	修繕料	6,498	5,960	6,500	
財源内訳	使用料・手数料(受益者負担分)	0	0	0	
	国・県支出金	0	0	0	
	市債	0	0	0	
	一般財源	33,203	31,210	41,018	
	その他()				

6. 事務事業の事後評価★

評価視点	評価項目	評価	評価の理由、または認識している課題を記載
妥当性 評価 (上位施策/ 成果)	市の関与の妥当性	妥当	学校給食施設等は市が有する公共施設であるため、維持管理に係る対応や費用の負担は市が実施すべきものである。
	目的の妥当性	妥当	安全で安心な学校給食を児童・生徒に提供するために、実施は妥当である。
	対象(受益者)の妥当性	妥当	全市立小・中学校の学校給食施設及び設備に対して実施されているものであり、対象は妥当である。
効率性 評価 (活動量/ コスト)	コスト削減・コスト効率化	余地なし	必要に応じ学校給食施設の補修及び改善を行っているものであり、利便性向上及び省力化の余地はない。
	負担割合の適正化	適正	当該事業における受益者の負担はない。本事業に係る経費は、学校給食法により、学校設置者である市が負担すべきものと規定されている。
	手段の最適性	最適	類似事業や他に替わる事業はない。
有効性 評価 (成果/ 活動量)	目標達成度	達成	適宜、学校給食施設の補修及び改善等を行うことにより、日々の学校給食を欠かさずに提供できており、成果は得られている。
	上位施策への貢献度	貢献できた	学校給食施設等を適切に維持することにより、安定的な学校給食の運営が可能になっている。
	事業継続の有効性	ある	学校給食事業が存続する限り、事業の継続は必要である。

7. 前年度評価時の計画と実績

前年度評価★		前年度記載した改善策(課題解決や改革・改善に向けて、予算を含めた具体的な方策)★	
評価区分	方向性	次年度以降に予算(コスト)を必要とせず、直ちに実施できる改善策	老朽化が進む給食施設について、日常より点検を実施(依頼)し、修繕・補修の早期対応に努める。また、令和3年度に整備した機器台帳について、現場に共有したうえで、コスト意識を持ってもらいながら営繕を進めていく。
一次評価	②コストは現状維持し、成果を拡充	次年度以降に予算(コスト)増を必要とし、中長期的に実施する改善策	令和2年に実施した厨房機器点検については、知見を持った事業者を実施してもらうことが機器の長寿命化に繋がるため、数年に一度実施することが望ましいと考える。給食提供に支障を生じさせないため、必要な営繕は今後も実施していく。

前年度改善策に対する実績 ★ ※上記の改善策に対して今年度実施できたこと、などを記入

従前から要望があっていた老朽化による壁面修繕(立岩小、伊岐須小)について夏季休暇期間中に実施した。その他突発的な不具合にも適宜対応した。また空調設備の定期点検時に部品等の劣化状況の報告を行ってもらい、必要な予算確保に努めた。

8. 今年度評価における成果と課題(決算成果説明書と連動)★

【成果】	学校給食施設の老朽化が進む中、維持・管理に必要な保守点検を実施した。また、機器の故障や施設の不具合が発生した際には必要性に加え経済性も検討したうえで修繕を行い、必要に応じ買い替え等も交えながら、給食提供に影響が生じないよう運営できた。また、財政課との協議の中で、修繕料・維持補修費についてここ数年の修繕状況を踏まえた今後の基礎となる予算額を設定した。
【課題】	経年劣化により緊急的な修繕・補修事案が増加傾向であり、当該費用の増加が不可避となることが予見されるため、緊急性の高いものについて取捨選択しながら早急な修繕及び改修、取替にかかる計画立案が求められる。また、厨房機器点検を実施することで緊急性の高い修繕を予防していく必要がある。

9. 今後の事業の方向性と改善策

成果の方向性	拡充				評価区分	事務事業の方向性
	現状維持	④	②	①		
縮小	③	⑤		二次評価	⑤コスト・成果ともに現状維持	
休・廃止	⑦	⑥				
	休・廃止	縮小	現状維持	拡充		
コスト投入の方向性						

次年度以降の改善策(課題解決や改革・改善に向けて、予算を含めた具体的な方策)★

コスト(人・予算等)を必要とせず、ただちに実施できる改善策	学校給食施設の状態について現場の方々(栄養教諭及び調理員)と常に共有したうえで、日常より点検を実施(依頼)し、迅速かつコスト意識を持って必要な営繕を実施していく。
コスト(人・予算等)を必要とし、中長期的に実施する改善策	必要性の優劣を考慮し、実施を見送った修繕(高田小学校自動ドア、伊岐須小学校空調機等)について今後必要性を再検討し、実施していく。また、厨房機器点検についても、知見を持った事業者を実施してもらうことが機器の長寿命化に繋がるため、数年に一度実施することが望ましいと考える。

評価変更理由	予防保全が前提であり、点検後には年次計画を立て、年次計画に基づいた高い状態を維持するべきであることから、一次評価のおとりとする。
--------	--